

“さんごの島”の意味をもつまち 「うるま市」で うるっと感動体験!

沖縄本島中部の東海岸に位置し、「さんごの島」という意味を持つ沖縄の言葉「うるま」から名付けられたうるま市。コバルトブルーの海に囲まれた島々と美しい橋「あやはし」で結ばれ、『海』・『橋』・『空』が調和した風光明媚なまちです。景観の見事な島々はもちろん、世界遺産の勝連城跡をはじめ歴史的な遺産も点在し、エイサーや闘牛など沖縄の古くからの文化や芸能が多く残る地域として知られています。さらに、豊かな自然に育まれた食材や物産も豊富で、多彩な魅力と感動に溢れています。

うるま市DATA

誕生	平成17年4月1日、具志川市、石川市、勝連町、与那城町の4市町が合併してうるま市が誕生。
位置	北緯26°22'45" 東経127°51'27"
人口	126,501人 (2023年12月1日現在)
世帯数	57,172世帯 (2023年12月1日現在)

うるま市の魅力をたくさんの人に伝えるために生まれたうるま市のまちキャラ。「うるらら」はうるまの海で生まれた珊瑚の種の妖精です。



うるま trip Contents

- P6 海中道路で感動体験
- P8 多彩の魅力に感動!うるまの島々
- P12 うるまで楽しむ
- P14 世界遺産 勝連城跡
- P16 あまわりパーク歴史文化施設
- P18 闘牛のまち うるま市
- P20 うるまの美味しいが集ううるまマルシェ
- P22 うるまの名産品・特産品
- P24 うるまのイベント
- P26 うるま市観光モデルコース
- P28 うるま市MAP



うるま市 感動産業特区 宣言

うるま市は、多くの人々を感動させる地域であり続けるために2023年4月に全国発となる「感動産業特区」宣言を致しました。「感動」を「産業」に合言葉に、行政だけでなく、市内事業者および市民の皆様を含めた地域全体でまちづくりを推進していきます。